

3 市民100人会

(1) 実施概要

- ア 実施時期 平成22年10月4日（月）から10月22日（金）まで
 イ 提出件数 58通 （意見質問 延べ173件）

(2) 有料化に対する肯定的または否定的な意見 （33件）

ここでは、市民100人会会員から提出された、有料化に対する肯定的または否定的な意見について掲載します。

なお、肯定的または否定的な意見について発言した方が、制度内容等についても意見や質問を述べているものについては、項目毎に分類し市の考え方と併せて掲載します。

ア 肯定的な意見 （29件）

NO	意見の概要
1	ごみ処理費用の一部負担賛成です。
2	家庭系ごみの有料化には賛成です。
3	市の財政状況についての説明が不足で、税の二重取りに感じる方も多いと思うが、ゴミの減量化、天然資源の消費抑制、地球温暖化防止の観点から有料化はしかたない。
4	ごみ有料化に対する反対の意見はないが、一人ひとりの減量に対する意識向上が確実に示されることを願いたい。
5	家庭系ごみ有料化（実施計画案）には賛同する。
6	県内他市の状況から見ても「ごみ有料化」についてはやむを得ないと考える。
7	家庭系ごみ有料化の実施については基本的には賛成です。
8	ごみは責任をもって出さなければいけない。経済的に苦しい面もあるが、ゴミを減量するための有料化は効果的だと思う。
9	今回の家庭系のゴミ有料化は、ゴミ減量、リサイクルの推進、公平性の確保を目指しているという事で効果を期待する。
10	家庭ごみの有料化は仕方のないところと思う。
11	有料化により、ごみの減少、分別などのメリットがあり良いとは思いますが、デメリットとして、不法投棄やコンビニエンスストア等のごみ箱へのごみ捨てが増加すると思う。それが改善されれば、きれいになることは良いと思うので賛成である。
12	有料になると、ごみは確かに減るし、自分も減らすようようもっと努力すると思う。
13	有料化に大賛成。日本人は公的事業に対し「無料」は当然と考える傾向を持つが、それを変える契機になり、またこれまでの自然、資源の有限さに無頓着、危機意識のなさを根本的に改善していく機会になれば良いと思う。
14	他県や他市の例を見ながら考える必要があると思うが、有料化そのものに反対ではない。ごみを出す側・出される側で納得していきたい。
15	子どもの進学や就職で県外の市に行くたび、秋田の分別はゆるやかでゴミ袋が安いと思っていたので、今回の有料化は当然のことと考えている。

16	有料化自体は良いことだと思う。
17	とても分かり易い実施計画案で、考えられる懸念に対する対策も練られているので納得した。
18	計画案は全く問題はなく手数料の設定についてもこの程度の額は必要であると思う。
19	有料化はやむをえないがゴミ出しの日、出す方も、二重に袋を使用し、カラス、ネコなどに荒らされない様に気を配っている。収集する方達も、あまり急がずていねいに取り扱い、また袋を切らした場合には、多少の掃除をして行ってほしい。
20	ゴミを少なくする程、経費も減ることは、これからの生活にとってもいいことだと思う。公平性もあり賛成。
21	実施計画案については賛成。まだまだ厳しい案があっても良いくらいだと思う。
22	有料化に反対するものではないが、負担が大きいと不法投棄の心配もあり、その点に対する配慮をお願いしたい。
23	ごみの減量と有料化とはなんとなく結びつかない様に思うが、袋一杯にギリギリまで入れたりごみの出し方が変わると思う。約1年の間があるので、PRして協力していきたい。有料化には賛成である。
24	ごみ処理の現状、家庭系ごみの有料化（実施計画案）ともにとってもみやすくわかりやすい説明で大変良いと思う。
25	家庭系ごみ有料化に対して賛成です。
26	地球温暖化防止等の観点から、家庭系ごみを有料化することにより、ごみを排出する市民はごみ処理の手数料負担が目に見える形で確認でき、排出者としての自覚と責任に対する関心がこれまで以上に高まり、環境にやさしい生活の見直しにつながると思う。
27	ごみの減量につながるという事で期待したい。
28	家族が多いとごみの量も多く、かなりの負担となり不況の中暮らしにくくなるが、一人一人の自覚と努力で協力せざる得ないと思う。
29	有料化については基本的には賛成である。

イ 否定的な意見 （1件）

NO	意見の概要
1	不景気の世の中、できれば実施して欲しくない計画である。

ウ どちらともとれる意見 （3件）

NO	意見の概要
1	これを機会に市民が今一度ゴミに向き合い考え、減量に努力し、それでもやむをえない時は、有料化導入をすべきだと思う。
2	有料化するとゴミは減るのか、まず先にやる事があると思う。
3	有料化するのもいいのだが、ドイツのようにゴミの税金を市民に戻し、個人が出したゴミの料金を個人が払う、ドイツではこれを実行したら市民はゴミのない製品を買ってゴミ問題が少なくなった。このような例をもっと学んだほうが市民も納得すると思う。

(3) 有料化の制度内容に関する意見 (34件)

ア 対象とするごみに関する意見 (7件)

NO	意見の概要	市の考え方
1	有料化の対象外のおむつについて、袋に「おむつ」と記入することはぜひ進めて頂きたい。	<p>本市では、平成22年度までに平成11年度比で1人1日あたりの排出量を10%以上削減する目標を掲げておりますが、平成21年度現在で、2%程度の削減しかできておりません。</p> <p>一方、国では、平成27年度までに12年度比で1人1日あたり20%削減する目標を掲げており、本市としても、現行の目標を速やかに達成し、将来的には国の目標と同程度の減量を目指していきたいと考えております。そのため、本市では、一般廃棄物処理基本計画で掲げる目標を早期に達成するため、ごみの減量に効果のある有料化を実施したいと考えておりましたが、説明会等いただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。</p> <p>市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>
2	オムツに関して、有料ゴミ袋に入れても良いのかが曖昧。	
3	もうすぐ子どもが産まれるので、おむつが有料化にならないのは、とても助かる。	
4	資源用ゴミ袋は使えるとの事だが、混乱するのではないか。例として紙おむつは良いとなっているが、無料なのか。	
5	おむつは資源化物の袋に入れるとあるが、透明なので中身が見えて気になるのではないか。おむつだけということは、おしりふき等は別のゴミの出し方になるのか。	
6	おむつやボランティア清掃のごみが有料化対象外なのは良いと思う。	
7	ボランティア活動で排出されるゴミや、おむつを対象外とすることは良いことだと思う。	

イ 手数料に関する意見 (7件)

NO	意見の概要	市の考え方
1	実際には、45リットルの袋にごみが45リットル入らず、1リットルあたり1円とした場合、有料化後に差額の件で苦情が出るのが予測されるので、1リットル当たり0.8~1.25円位で検討してはどうか。	<p>本市では、平成22年度までに平成11年度比で1人1日あたりの排出量を10%以上削減する目標を掲げておりますが、平成21年度現在で、2%程度の削減しかできておりません。</p> <p>一方、国では、平成27年度までに12年度比で1人1日あたり20%削減する目標を掲げており、本市としても、現行の目標を速やかに達成し、将来的には国の目標と同程度の減量を目指していきたいと考えております。そのため、本市では、一般廃棄物処理基本計画で掲げる目標を早期に達成するため、ごみの減量に効果のある有料化を実施したいと考えておりましたが、説明会等いただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。</p>
2	45リットル45円になった根拠は何か。	
3	平均排出抑制率のグラフから10%の減量が見込まれるとは思えない。手数料と抑制率が比例関係にあるとした場合、10%減量するには1リットルあたり1.49円程度必要ではないか。手数料の根拠に合理性を無理に持たせようとしなくてもよい。	

4	家庭の負担は最小限にしてもらいたい。	<p>ました。市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>
5	ごみ処理にお金がかかることは切実に理解できたが、なるべく市民の負担額を押さえるようにしていただきたい。	
6	料金をもう少し軽減できないか。	
7	1リットルあたり1円の値上げについて、これまで低率減税の廃止、諸控除の廃止・減額など、低所得者層にとっては大変厳しい状況であるが、これは全世帯一律の金額設定なのか。	

ウ ごみ袋に関する意見 (17件)

NO	意見の概要	市の考え方
1	食品(生物、魚、野菜、肉、果物)だけの袋を使用可能とすること。	<p>本市では、平成22年度までに平成11年度比で1人1日あたりの排出量を10%以上削減する目標を掲げておりますが、平成21年度現在で、2%程度の削減しかできておりません。</p> <p>一方、国では、平成27年度までに12年度比で1人1日あたり20%削減する目標を掲げており、本市としても、現行の目標を速やかに達成し、将来的には国の目標と同程度の減量を目指していきたいと考えております。そのため、本市では、一般廃棄物処理基本計画で掲げる目標を早期に達成するため、ごみの減量に効果のある有料化を実施したいと考えておりましたが、説明会等いただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。</p> <p>市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、食品由来の廃棄物については、新たな有料指定袋で対応が可能であり、また、食品に限定した指定ごみ袋を新たに流通させることは、袋の種類が増え煩雑になることから、現在のところ食品専用袋の導入については考えておりませんので、ご理解をお願いいたします。</p>
2	袋のサイズを4種類としたことは良い。	
3	有料指定袋になれば、必要以上に詰めて入れ、破れんばかりになる事があると思う。強い破れにくい規格にしてはどうか。	
4	45リットル以上のごみ袋(70L、90L)を始めから使われないと決めて販売しないのは、果たしてどうかと思う。 最初のうちだけでも数量わずかでも、製造・販売した方が良いのでは。	
5	プライバシー保護のため中身が見えないように袋の材質を研究していただきたい。	

6	<p>ごみ袋に名前を書いている所もあり、一人ひとりがごみを出すことについて関心を持つことが必要ではないか。</p>	<p>本市でも過去に記名式のごみ袋を検討した経緯があります。しかしながら、本市は大学や短大等が多数あり、独り暮らしの女性の方も多く住んでおります。記名式とした場合、そのような方々が不安を感じる可能性もあり、記名式を見送った経緯があります。</p> <p>なお、町内によっては、ごみ出しルール徹底の取組として、集積所にごみを出す世帯に番号を割り当て、袋にその番号の記入をお願いし、誰が出したのかわかるようにしているところもありますので、参考にいただければと思います。</p>
7	<p>現在使用している袋の使用は認めて欲しい（猶予期間を設けて欲しい）</p>	<p>本市では、平成22年度までに平成11年度比で1人1日あたりの排出量を10%以上削減する目標を掲げておりますが、平成21年度現在で、2%程度の削減しかできておりません。</p> <p>一方、国では、平成27年度までに12年度比で1人1日あたり20%削減する目標を掲げており、本市としても、現行の目標を速やかに達成し、将来的には国の目標と同程度の減量を目指していきたいと考えております。そのため、本市では、一般廃棄物処理基本計画で掲げる目標を早期に達成するため、ごみの減量に効果のある有料化を実施したいと考えておりましたが、説明会等いただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。</p> <p>市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、現在の指定ごみ袋は、市民の皆さまが袋の形状や厚さなどを必要に応じて、商品として購入しており、需要の多いごみ袋が安く販売されていることもあります。</p>
8	<p>有料化後、現在のごみ袋が残った場合、各家庭で処分するのか、それとも市役所等で引き取るのか。</p>	
9	<p>旧袋にステッカーやシールをはり使用できるとしたら、新価格にあった料金設定にしてもらいたい。</p>	
10	<p>これまでのゴミ袋は使えないことを、若者、老人世帯に、丁寧な説明を町内ぐるみでできないか。</p>	
11	<p>今まで利用していたゴミ袋が、急に利用できなくなるのは、いかがなものか。 どこの家でもゴミ袋だけは、必需品なのでたくさん買置きしているはず、何らかの方法で移行期間を設けるとか、新しい袋と買い替えるとか考えてもいいと思う。</p>	
12	<p>もしゴミ袋が残った場合、そのゴミ袋は、資源のロスとなると考える。 その場合、何かの形でお金を払い、利用できる経過措置を考えてほしい（シール等を購入し、旧袋にシールをはる等など）。</p>	
13	<p>今の袋に粗大ごみのようなシールをはるようにして、袋を無駄なく使えるようにしてはどうか。また、23年10月からだとしてもその前の切り替えは無駄なくいくものなのか。</p>	
14	<p>有料化に移行時、一世帯あたり何枚か、市より有料ごみ袋の配布があれば良いと思う。</p>	

15	有料ごみ袋の価格が一定であれば、手数料がはっきりするのではないかと思う。
16	現在の指定袋の価格は店によって違う。有料化後も店により異なるのか。
17	有料化時には、小さい袋が割高とならないよう、適正な価格にしてほしい。

エ その他実施方法等に関する意見 (3件)

NO	意見の概要	市の考え方
1	パンフレットの作成、全世帯への配布をお願いします。	本市では、平成22年度までに平成11年度比で1人1日あたりの排出量を10%以上削減する目標を掲げておりますが、平成21年度現在で、2%程度の削減しかできておりません。 一方、国では、平成27年度までに12年度比で1人1日あたり20%削減する目標を掲げており、本市としても、現行の目標を速やかに達成し、将来的には国の目標と同程度の減量を目指していきたいと考えております。そのため、本市では、一般廃棄物処理基本計画で掲げる目標を早期に達成するため、ごみの減量に効果のある有料化を実施したいと考えておりましたが、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。
2	老人の家庭、障がい者、生活弱者にとっては大問題であり、有料化の特例などなんらかの救済的処置が必要である。	
3	容量以上にゴミを入れ袋が破損した時は、誰がどのように対応するのか。	

(4) 手数料の活用に関する意見 (33件)

ア 併せて実施する施策に関する意見 (16件)

① 資源化物の祝日収集 (1件)

NO	意見の概要	市の考え方
1	<p>資源化物を祝日も収集するのではなく、分別を徹底し、リサイクルの向上を図った方が良いのではないかと。</p>	<p>本市では、平成22年度までに平成11年度比で1人1日あたりの排出量を10%以上削減する目標を掲げておりますが、平成21年度現在で、2%程度の削減しかできておりません。</p> <p>一方、国では、平成27年度までに12年度比で1人1日あたり20%削減する目標を掲げており、本市としても、現行の目標を速やかに達成し、将来的には国の目標と同程度の減量を目指していきたいと考えております。そのため、本市では、一般廃棄物処理基本計画で掲げる目標を早期に達成するため、ごみの減量に効果のある有料化を実施したいと考えておりましたが、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、本市では、最終処分場を長く使うため、平成14年度から熔融処理を行っており、その際に、それまで不燃ごみとして回収し、埋立をしていたごみの一部を家庭ごみとして収集するため、分別区分の見直しを行いました。</p> <p>本市の処理の現状を踏まえると現在の分別区分が適切であると考えております。</p>

② ごみ減量に関わる情報発信 (2件)

NO	意見の概要	市の考え方
2	<p>情報発信や普及促進については、形式的なやり方で無駄なお金を使うことなく、より効率的で有効な方法を考えてほしい。</p>	<p>有料化による手数料収入は、他都市の事例も参考に試算し、約3億円程度と想定しており、配分については、予算確定後、速やかにお示しすることとしておりましたが、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。</p> <p>市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>

3	<p>概算でどれくらい手数料収入があり、施設維持費は何にどれくらいかかるのか、いきなりの予算化ではなく、有料化は市民生活に直結する問題であるから、前もっての周知・情報公開が望ましい。</p>
---	---

③ 生ごみ処理の普及促進 (9件)

NO	意見の概要	市の考え方
4	<p>生ゴミの家庭用処理機（コンポスト）の購入費の具体的な助成金額を示してほしい。また、出来たたい肥は市が買い取りをすれば良いと思う。</p>	<p>本市では、平成22年度までに平成11年度比で1人1日あたりの排出量を10%以上削減する目標を掲げておりますが、平成21年度現在で、2%程度の削減しかできておりません。</p> <p>一方、国では、平成27年度までに12年度比で1人1日あたり20%削減する目標を掲げており、本市としても、現行の目標を速やかに達成し、将来的には国の目標と同程度の減量を目指していきたいと考えております。そのため、本市では、一般廃棄物処理基本計画で掲げる目標を早期に達成するため、ごみの減量に効果のある有料化を実施したいと考えておりましたが、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、生ごみの減量施策については、コンポスターの購入補助も含め、検討してまいります。</p>
5	<p>肥化容器の平均価格と購入費の補助は、どのくらいに考えているのか。</p>	
6	<p>自宅でも生ごみが家庭ごみの大部分を占めている。生ごみ処理機やコンポスターはどれくらいの値段か。 高価であれば市内何カ所かに設置し、米の精米所のように市民で使用することはできないものか。また、出来た堆肥を無料で農家に配布したらどうか。</p>	
7	<p>各家庭に有料レンタルでコンポスターがあれば、生ゴミも少なくなるのでは。</p>	
8	<p>生ごみ処理の普及促進について、早急の実施願いたい。</p>	
9	<p>循環型社会の実現に大いに有効だと思うので、生ごみ処理の普及促進に力を注いでもらいたい。</p>	

10	<p>生ごみは、家持、土地持であれば、自分の庭でなんらかの処理ができるが、マンション、アパート、公営住宅、社宅などは、生ごみ処理機、コンポスターなるものは、設置できず、家持よりは負担が少なくはならない。</p>
11	<p>生ごみ処理機やコンポスターの購入は、理想的処理方法であり、庭を持つ世帯には積極的に勧めて欲しい。</p>
12	<p>生ごみの自己処理普及促進、とても大事な事と感じています。 過去2年程コンポスターに処理してみました。EM菌や米ぬか等、教えられた通りやったつもりだが、大変だった。 もっと、誰でも簡単に生ごみ処理できる方法は、ないものか知りたい。</p>

④ ごみ集積所の美化推進 (1件)

NO	意見の概要	市の考え方
13	<p>町内単位でごみ集積所一つを取って見ても、歩道にブルーシートやネットのみの町内もあれば立派な木造の小屋もあり大きな差がある。 今後、これらの仕様も、ある程度のモデルの統一化も必要と考え、この件について一考願いたい。</p>	<p>集積所は町内会で設置しており、各町内会ごとに集積所を設置する場所の状況や集積所の設置に使うことのできる経費も異なるため、統一することについては難しいと考えますが、いただいたご意見については、景観美化の観点からも、今後、他都市の事例も参考に、様々な問題を検証しながら考えていかなければいけない課題ととらえております。</p>

⑤ ボランティア清掃の支援 (3件)

NO	意見の概要	市の考え方
14	<p>ボランティア清掃活動について、市民一人一人の意識の高揚を図るべきである。</p>	<p>本市では、平成22年度までに平成11年度比で1人1日あたりの排出量を10%以上削減する目標を掲げておりますが、平成21年度現在で、2%程度の削減しかできておりません。 一方、国では、平成27年度までに12年度</p>

15	ボランティアのような活動団体には、ごみ袋1枚支給するなど、市民のモチベーションがアップするサービスがあってもよいと思う。	比で1人1日あたり20%削減する目標を掲げており、本市としても、現行の目標を速やかに達成し、将来的には国の目標と同程度の減量を目指していきたいと考えております。そのため、本市では、一般廃棄物処理基本計画で掲げる目標を早期に達成するため、ごみの減量に効果のある有料化を実施したいと考えておりましたが、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。
16	環境美化のためのボランティア清掃したごみと、一般家庭から出されたものとの明確化が必要である。	なお、町内会など各種団体によるボランティア清掃により集められたごみについては、これまでどおり環境都市推進課に申し込んでいただければ、回収いたしますのでご活用ください。

イ 不法投棄・不適正排出に関する意見 (12件)

① 不法投棄対策 (9件)

NO	意見の概要	市の考え方
1	今まで以上に不法投棄が多くなるのでは。	<p>現在、不法投棄防止対策として、広報あきたによる定期的な啓発や、不法投棄監視員70名に加え、委託や職員によるパトロールを実施し、未然防止に努めているほか、移動式監視カメラを5台設置し、行為者が特定された場合は、警察に通報するなど厳正に対応しております。</p> <p>しかしながら、不法投棄の防止には、市民の皆さまのご協力も不可欠なことから、引き続き、ご理解・ご協力をお願いします。</p> <p>なお、本市では、一般廃棄物処理基本計画で掲げる目標を早期に達成するため、ごみの減量に効果のある有料化を実施したいと考えておりましたが、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご協力をいただきますようお願いいたします。</p>
2	あまり高くすると不当投棄が多くなる。	
3	不法投棄やコンビニエンスストアのゴミ箱への投棄、高速道路のサービスエリアのゴミ箱への投棄なども多くなる。	
4	不法投棄等防止対策はより万全なものにしてほしい。	
5	不法投棄が多くなるのも懸念される。	
6	公園近くに住んでいるが、路上へのゴミが、花見やなべっこの季節になると多くなって困る。パトロールや広報等でしっかり啓発活動をしていただきたい。	
7	不法投棄は取り締まるのは難しそう。道などに投げてる人も出て来そう。	
8	不法投棄が増加しないか。	

9	不法投棄、不適正排出などの対策をしっかりとすること。コンビニエンスストアや道の駅などに家庭ゴミを捨てる事も考えられ、色々な場所に捨てられる事が増えると思う。街の美化にも対策・支援を考えてほしい。
---	---

② 不適正排出防止対策 (3件)

NO	意見の概要	市の考え方
10	ごみの有料化によってマナーの悪い状態にならないか心配である。	有料化を見送ることとしましたが、所定の袋以外でのごみ出しや、町内以外の住民からの集積所へのごみ出しへの対応について要望があることから、集積所へのごみ出しルールの徹底を図ってまいります。
11	コンビニ、店、地域、町内でゴミの放置などの問題が発生しないように取り組んでもらいたい。	
12	資源化物のごみ袋に可燃物をまぜ、ごまかす違反者が増えそう。	

ウ その他手数料に関することについての意見 (5件)

NO	意見の概要	市の考え方
1	手数料の活用について、その見込み総額を示し、現在のごみ処理経費への補填をしない理由を明確にしてほしい。	<p>有料化は、ごみ減量を目的として導入するものであり、有料化に伴う収入は、実施計画案にお示ししている有料化と併せて実施する施策に充当するほか、世界規模で喫緊の課題となっている地球温暖化対策や循環型社会の形成のための施策を実施するために活用し、その用途については広く公表したいと考えておりましたが、説明会等いただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。</p> <p>市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>
2	手数料の用途の明確化が大事。市民に広く告知するとともに、名前を変えた増税にはしないでください。	
3	手数料の用途の透明化は、みんなにわかりやすい形で。	
4	収入の活用方法として有料化制度に必要な費用があげられているが、それは自分で仕事を作っていることになり意味はない。収集運搬・施設の維持運営管理費への充当は当然であるが、ゴミ処理経費が下がるから、その分、税金投入が不要になり、市税の減につなげるべきである。	

5	<p>祝日収集を実施して人件費その他の経費が増えてしまうならば、祝日収集は有料化以降もやらない方がいい。</p> <p>有料化の収入は、処理施設の一層のレベルアップなど、将来のために有効的に使うべき。</p> <p>同じく、情報発信も現状の予算があるならば、有料化したからといって予算を増やすことはない。今の情報発信や宣伝方法がダメなら、今の予算内でやり方を変えるべきではないか。</p>
---	--

(5) その他 (73件)

ア ごみの集積所・収集・処理に関する意見 (26件)

① ごみの集積所に関する意見 (3件)

NO	意見の概要	市の考え方
1	ごみ集積所の設置が不完全な所が見受けられる。電柱の回りにおいて、カラス除けネットをかぶせているだけのものもあり、通学路は特に設置に気をつけてほしい。	集積所は、設置場所の状況や、町内会等の事情により、さまざまな形態となっております。 道路や歩道に設置された集積所については、ご意見のとおり、まずもって安全面に配慮する必要があると考えており、今後の課題として検討してまいります。
2	集積場の美化について、アパートの住人は名前すら知られておらず、例えば「ごみ当番」などにも不参加。アパート経営者に徹底指導を願いたい。	有料化制度について市民の皆様への周知を図るため、新制度のパンフレットや新たな指定袋を全戸配布するとともに、アパート管理会社などと連携をとりながら、ごみの減量や出し方などの周知徹底するなど、環境意識の向上を図ってまいります。
3	生ゴミの出し方が悪い人がおり、カラスにちらかされる。出来れば生ゴミだけは、新聞紙か広告紙などで包み捨ててもらいたい。	いかに紙類で包んでも、ごみ袋中のエサとなるものを徹底的に食べあさるカラスに対しては、根本的な対策が必要であると考えことから、ネットの補助等のカラス被害防止対策について検討してまいります。

② ごみの収集・処理に関する意見 (6件)

NO	意見の概要	市の考え方
4	ごみ発生抑制費とは何か。	ごみの減量に関する啓発・指導などに関する経費をさします。
5	ごみの焼却は、何基動かしているのか。	現在秋田市では、熔融炉が2基、焼却炉が1基あり、それぞれの点検整備時期やごみの発生量に応じて1基ないし2基を稼働し、効率的かつ安定的にごみ処理を行っております。
6	熔融施設ができてから、家庭ゴミとして出せるものが多くなり、大変便利だと思う反面、どんどんゴミとして出してしまう人も多いのではと自分を含めて感じている。	熔融炉の導入により、分別区分が家庭ごみ、資源化物、粗大ごみとなり、また、それまで埋め立てていた「燃えないごみ」のうち、金属類やガス・スプレー缶が資源化物として分別収集されることとなりました。 確かに家庭ごみとして出される品目は増えましたが、処理の過程で発生する燃えがらも、メタル・スラグとしてリサイクルしており、結果として、埋め立てるごみが大幅に減り、最終処分場への負担が軽減されております。

7	<p>もし、おむつと他のゴミ袋が一緒に入っており、収集日にごみ集積所へ排出された場合、ゴミ袋がその集積所へ残される場合が一番困る。</p> <p>重ねて、旧ゴミ袋で出された場合も、措置として罰金等を考えてほしい。</p>	<p>有料化については、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。</p> <p>市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、ごみ出しマナーが悪いなどのご意見が多数寄せられていることから、集積所の巡回パトロールを実施したいと考えております。</p> <p>また、そのようなことが続く集積所については、市にご連絡していただき、職員が直接集積所を調査するほか、悪質な場合には袋を空けるなどして排出者の特定に努め、特定できた場合には、直接指導を行うなど、ごみ出しルールの周知徹底を図ってまいります。</p>
8	<p>日頃あまり考えずに、気軽に出しているゴミの処理に、多くの税金が使われているとは驚きである。地球温暖化が叫ばれた当初は、ゴミの分別や減量に関心を持っていたが、秋田市には他県の市町村に比べ大ざっぱな分別が良いと思いき、分別がおろそかになり適当にごみを捨てていたと反省をした。</p>	<p>本市では、「家庭ごみ」「資源化物」「粗大ごみ」の3つの分別区分でごみ出ししていただいておりますが、依然として家庭ごみには資源化物が混ざっており、ごみの減量を図るためには、さらなるごみの分別が必要であると考えます。</p> <p>市では、「まぜればごみ、分ければ資源」のキャッチフレーズで、市民の皆様にごみの分別の大切さをお伝えしてきております。</p>
9	<p>他県他市から見て、秋田市の良いところはごみの分別が楽なことだけである。</p>	<p>今後も、ご家庭で、または職場でより一層の分別に取り組んでいただくようお願いいたします。</p>

③ 減量施策に関する意見 (17件)

NO	意見の概要	市の考え方
10	<p>細かい紙は紙袋を利用して詰め込み封をするなり、ひもでゆわえる結び方で資源ゴミの日に出せないものか。</p>	<p>ご意見のとおり、細かい紙は紙袋に詰め込み、資源化物の収集日にお出しいただくことができます。このほか、雑誌にはさんで集積所に出す方法や紙の分別方法など、今後、市民の皆様に周知してまいります。</p>
11	<p>カップラーメン、納豆等のトレーも、関係企業の協力を頂き回収できないものか。</p>	<p>プラスチック類は、そのほとんどが民間企業で助燃剤として商品化されております。本市では、お金をかけて民間企業に引き渡すよりも、本市の炉で助燃剤として活用することが効果的であると考え、家庭ごみとして出していただいているものです。</p>

12	ラーメンのカップ容器やたまごのケースなど、プラスチック類を家庭ごみから取り除き回収すればかなりのゴミの減量につながると思う。	
13	消費者に対してむだな包装を減らす事が一番大切な事だと思う。	企業に対しては、法律によりレジ袋やトレーなどを減量する努力義務が課せられたほか、全国市長会からも企業の拡大生産者責任をさらに強化するよう国に要望しております。
14	市からも業者に対し、過剰包装等についての規制を行ってほしい。	本市においても、定期的に事業者と懇談会を開催し、レジ袋の削減などに向けた話し合いをしてきているところであり、引き続きレジ袋などの容器包装の削減や回収を行うよう、働きかけてまいります。
15	一定の減量効果が現れているようだが、個人が意識することにより、まだまだ減量は出来ると思う。	市民一人ひとりが環境に関心を持ち、環境にやさしい暮らしを心がけ、日頃からごみの減量に取り組むことが必要であると考えております。
16	秋田は今まで他県都市に比べてゴミ問題は、ラッキーな県だと思っていてすごく楽にゴミを捨ててきた。 個人の意識を高め、ゴミになるものを買わないようにしなくてはいけないと思う。	今後も、市民のごみ減量意識の向上が図られるよう、効果的な啓発について検討してまいります。
17	ゴミをしっかりと分別もせず、まるめた紙や空箱もつぶさず、いろいろ入った袋を1回で2、3袋出す人も見受けられる。その様な点から、市民に対してもう一度、ごみの出し方、分別の仕方を、紙面でなく、町内会やいろいろな集会で再度教育するべきではないか。	ごみの減量やリサイクルを促進するためには、何よりも、市民の皆様に環境に対して関心を持っていただくことが大切であり、特に、町内単位で環境意識を高めていただくことが重要であるとと考えております。
18	お金を払えばという考えではゴミの減量は進まない。減量化、リサイクル化への取り組み（啓発）が必要と思う。	今後も、市民の皆様に興味と関心を持っていただけるような内容、スタイルで市民の皆様にお伝えできるよう、「ごみ減量・分別井戸端会議」や「ごみ減量キャンペーン」等の効果的な開催方法について検討してまいります。
19	リサイクルには多くのコストがかかることが分かった。たとえごみ減量には成功しても、ごみ処理経費が増加しては財政的にも苦しくなるので、リデュース（もとから減らすこと）が最も大切であり、まずは、市民の意識に訴える事業も重視して平行して行ってほしい。	

20	<p>ごみ有料化への市民の関心度はかなり高い。ごみ減量化に取り組むためには、各家庭一世帯一世帯の協力が不可欠である。各種講座や学習会など参加しやすい場をたくさん設けて、意識普及にも力を注ぐことが必要であると思う。</p>	
21	<p>町内会でごみの勉強会を開いてみてはどうか。</p>	
22	<p>学校教育の場で教えているとの事だが、子供達の日頃の生活を見ても本当に徹底して教育しているのだろうかと思われる。</p>	<p>子どもの頃から環境に対する関心を持ち、また家庭全体でごみの減量やリサイクルに継続的に取り組むことは大切なことであると考えます。</p>
23	<p>子供を通しての親への教育も必要だと思う。恵まれた時代に育っている30代～40代の親とその子供達。使用済の紙は手でのばし資源ゴミにまとめるとか裏面の白い紙は再度利用するとか、もう少し、子供の時からの徹底した教育を望みたい。</p>	<p>本市が実施している「ごみ減量・分別井戸端会議」では、保育園や幼稚園、小中学校などでも開催し、園児・児童・生徒などに加え、保護者にもご参加いただき、ごみだけに限らず様々な環境問題を取り上げ、わかりやすく説明しております。</p> <p>ご意見にある環境教育は、非常に重要であると認識しており、各教育機関と連携を図りながら、引き続き実施してまいります。</p>
24	<p>食べ残しをしないために、レストラン、旅館等での、老人向けメニュー（量を通常の半分程）を業者に呼びかけ、即刻実施して欲しい。</p>	<p>食べ残しを減らすための運動を展開している自治体もあることから、今後調査してまいります。</p>
25	<p>ゴミを減らすことに異論はないが、諸物価高騰の折でもあり、もう少しリサイクルを考えても良いと思う。古着等は燃えるものばかりで、コスト面で安価であれば、燃料として冬場の野菜等の暖房としても使えると思うがどうか。</p>	<p>衣類は、様々な種類の繊維で作られており、これを家庭で燃焼した際に、煙による苦情が想定されることから、適正に処理していただくようお願いいたします。</p> <p>また、リサイクルショップで再使用を図る方法もありますので、活用いただくようお願いいたします。</p>
26	<p>竿灯祭り等の大きなイベント時にゴミ減量都市宣言をし、市民だけではなく、観光客の方々にも協力を依頼する等、市民の意識改革のきっかけを作り、持続させることが大切だと思う。</p>	<p>いただいたご意見を参考に、今後の環境施策に反映させてまいりたいと考えております。</p>

イ 有料化制度検討の進め方に関する意見 (38件)

NO	意見の概要	市の考え方
1	現状では、ごみを1袋出す人も、3袋出す人も負担の差はないとの事だが、現在ゴミ袋を購入しているのだから、わずかでも差はあるのではないか。	<p>ご意見のとおり、確かにごみの排出量に応じたごみ袋の購入経費については格差はあるものと考えます。</p> <p>しかしながら、実施計画案では、「負担の公平性」について、秋田市のごみ処理経費が税金でまかなわれている現状の中で、ごみの減量に努力している人も、ごみの減量を意識することなく多く出す人も、直接的な処理経費を負担していないことから、環境に配慮してごみを減らしている市民には不公平な状況となっていることを述べているものですので、ご理解をお願いいたします。</p>
2	実施計画案では、指定ごみ袋は無料のような印象を受ける。現状でも、市民が購入しているという点を記述する必要がある。	ご指摘については、今後、現在の指定袋制度を説明する際に、参考にさせていただきます。
3	必要性はわかるが、もっと時間をかけて市民の理解を示すようにして欲しい。	今回の説明会は、全町内会長宛に説明会の開催についてお知らせし、市内33会場で58回開催し、延べ1,619名の方が参加いたしました。
4	「なぜ、有料化が必要か」がまだ理解されるまでに浸透していないのではないか。	ご意見については、今後、説明会をする際の参考とさせていただきます。
5	実施計画案の2ページ、これまでの主な制度について、資源化物の分別収集と家庭ごみの祝日収集開始の件、本当に良い。	<p>有料化については、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。</p> <p>市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご協力をいただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、資源化物の排出機会を多くするために、有料化の手数料を活用して実施することとしていた祝日収集については、今後、検討してまいります。</p>
6	今まで使ってきたごみ処理分の予算は何に使うことになるのか。浮いた分は乱用があるのではと市民は不安になる。	<p>有料化に伴う手数料収入を財源として、ごみの減量やリサイクル推進のための施策や、有料化制度に必要な費用、ごみの収集運搬および施設の維持運営管理費へ充当するとともに、手数料収入や用途を公表したいと考えておりましたが、有料化については、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。</p> <p>市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解と協力をいただきますようお願いいたします。</p>

7	事業の無駄を洗い出し、税金の無駄使いがないようにしてほしい。	市では現在、平成18年度から22年度の実施期間である「第4次行政改革」を進めており、人件費、事業費の見直しと節減に努めております。
8	ごみだけにターゲットをしぼっているが、市の経費全体を見直した方が効果があると思う。	なお、ごみの有料化は、ごみの減量を目的としたものであり、財源補填のために実施するものではないことについてご理解をお願いいたします。
9	有料化について、市民に詳しい説明の仕方をしていただきたい。	よりわかりやすい資料を使用し、疑問やご不明な点について懇切丁寧に説明できるよう、説明会の進め方について検討してまいります。
10	疑問に思うことが明確化すれば、市民（自分も含めた）が納得いくのではないかなと思う。	
11	「秋田市のごみ処理の現状」と「家庭系ごみの有料化（実施計画案）説明用」は、わかりやすい。	
12	秋田市のごみの有料化が良い方向に進む事を期待したい。	有料化については、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。 市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。
13	実施計画案について、資源化物用ごみ袋の価格は、現状と同じ位の価格なのかの表示があれば良い。	資源化物用の袋には、手数料を上乗せしないことから、実施計画案では価格について表示しなかったものですので、ご理解をお願いいたします。
14	市民の意見を聞く前から、導入が決定している印象がある。	本市では、ごみの減量を目的として有料化の実施を検討しておりますが、説明会では有料化を実施することとなった場合の本市の考え方をお示したものであり、有料化の実施が決定しているものではないことについて、ご理解をお願いいたします。
15	減量目標が達成された時は、無料へと戻す事を告知すれば、減量化推進のスピードがあがると思う。	国の掲げるごみの減量目標を本市が達成し、環境に配慮したライフスタイルが定着し、ごみの減量効果が持続した場合には、有料化のあり方について、審議会に諮問することもあると考えておりましたが、有料化については、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。 市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

16	<p>有料化の説明会を、地区のコミセンなど、近くの会場で開催してもらいたかった、との町内の人々の声が多かった。</p>	<p>今回の説明会は、会場の予約の都合などで、限られた会場での開催となりましたことについてご理解をお願いいたします。 今後、説明会等の開催については、地域的なバランスに十分配慮するよう検討してまいります。</p>
17	<p>市民の意見を聞く説明会を、小規模で開く必要がある。</p>	<p>今回の説明会は、全町内会長宛に説明会の開催についてお知らせし、市内33会場で58回開催し、延べ1,619名の方が参加いたしました。 ご意見については、今後、説明会をする際の参考とさせていただきます。</p>
18	<p>ごみの減量に努めて、頑張ってる人には負担の公平化が図られ、いいと思う。</p>	<p>ごみ処理経費が税金でまかなわれている現状では、ごみの減量に努力している人も、ごみの減量を意識することなく多く出す人も、その費用負担は同じで、環境に配慮してごみを減らしている市民には不公平な状況となっていると考えます。 ご意見のとおり、有料化により負担の公平性が確保されるものと考えておりますが、有料化については、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。 市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>
19	<p>有料化を実施している県内の市町村や県外の都市が、それによって、どれ位のごみ減量になったのかについての説明が欠けていると思う。有料化の効果等について他都市の例をもう少し具体的に知りたい。</p>	<p>ご意見については、今後、資料を作成する際の参考とさせていただきます。</p>
20	<p>他市町村の導入事例は紹介されているのか。</p>	
21	<p>ごみ処理手数料の活用について、もう少し具体的に、どういうことをするのか、それが市民にとってどういうメリットがあるのかを説明してほしい。(例、ごみ置き場をより良くするなど)</p>	<p>有料化は、ごみ減量、リサイクルの促進を目的としており、その収入は、第一に市民の皆様に還元することを考えております。 ご質問にあるメリットとして、例えば集積所の美化促進のため、例えば集積所の設置に対する補助などの取組が考えられますが、有料化については、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。</p>

		市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。
22	有料化によって一体いくら収入が見込めるのか提示すべき。	試算では約3億円程度と想定しております。
23	有料化は1リットル1円とのことだが、重量と体積の関係が不明。平均的にみて1リットルあたり何kgなのか。	平成21年度の家庭ごみ組成調査の結果に基づき、45リットルのごみ袋1個あたりの平均重量は5.06キログラムであり、1リットルあたり0.112キログラムとなります。
24	実施計画案の2ページ、処理経費4項目のそれぞれのより詳細を明らかにすべき。 (人件費、燃料費、設備償却費等)	<p>実施計画案2ページの処理経費について、平成20年度を例に、その主な内訳を説明いたします。</p> <p>「ごみの収集運搬費」については、人件費が約2億7,300万円、燃料などの物件費が約7億2,800万円、施設等の減価償却費等が約1,200万円、その他経費が約3,600万円</p> <p>「ごみの焼却・溶融・破碎費」については、人件費が約4億2,500万円、物件費が約16億4,400万円、償却費等が約9億2,100万円、その他経費が1億700万円</p> <p>「資源化物の収集・リサイクル費」については、人件費が約2,200万円、物件費が約3億4,600万円、償却費等が約5,000万円、その他経費が約1,500万円</p> <p>「ごみの埋立て処理費」については、人件費が約500万円、物件費が約2,700万円、償却費等が約4,300万円、その他経費が約200万円となっております。</p>
25	広報および地元紙を通じて、市民に対し今後実施までの1年間、コーナーを設け現状と課題について徹底的に知らせる事。	有料化を見送ることとなりましたが、ごみ処理に関する情報などについては、今後も市民の皆さまへ広く周知してまいります。
26	今後1年間できわめて有効に活用し、市民への周知を行い、子供から大人までの意識の盛り上がりがないと効果が出ないと考える。	

27	<p>実施計画案の6ページ、市民の意識改革とライフスタイルの改革をする事による効果について、「周知してもらう方法」を具体的に考えること。</p>	
28	<p>実施計画案の6ページ、負担の公平性やごみ処理手数料の活用を、解り易く目に見える形でアピールできれば、減量・リサイクルに頑張り易いと思う。市民1人1人の小さな努力が地球を守るという大きな事につながることを、達成感を感じられる様にさらにアピールして欲しい。</p>	<p>有料化については、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。 市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>
29	<p>以前住んでいたところでは、ゴミ袋が500円だったが文句を言う事はなかった。不燃ゴミもコンテナを役場から有料で買い求め利用し、ゴミ袋の廃棄もなかった。 更に上記の袋やコンテナには氏名明記で、無責任な捨て方はなかったと思う。環境のことは後まわしにできるものではないと思うので、少しくらい苦しいと思っていても有料化に協力の流れがあってほしいと願っている。</p>	<p>有料化を見送ることとなりましたが、市民の皆様から理解と協力をいただくよう、さまざまな機会をとらえて、ごみの処理に関し、積極的に啓発してまいります。</p>
30	<p>家庭系ゴミは平成14年度を境に減少化傾向にあり、有料化の必要性がよくわからない。</p>	<p>ご意見のとおり、平成15年度以降、ごみの排出量は減少傾向にありますが、市の定める平成22年度の減量目標を達成できない状況にあります。一方国では、平成27年度までに12年度比で1人1日あたり20%削減する目標を掲げており、本市としましても、現行の目標を速やかに達成し、将来的には国の目標と同程度の減量を目指していきたいと考えております。 ごみの有料化は経済的動機付けによりごみの減量が図られるものであり、本市としましてもさらなるごみの減量を推進するため、このたびごみの有料化について提案したのですが、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。 市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>

31	<p>実施計画案の4～5ページについて、有料化の効果として、第一に意識改革をあげているが、意識が高まっているから排出量が減少傾向になったのではないか。</p>	<p>平成18年度以降、ごみの排出量は大きく減少しておりますが、この要因としましては市民の皆様のごみ減量意識の向上に加え、不況なども影響しているものと考えております。</p> <p>しかしながら、本市のごみの排出量は市の定める平成22年度の減量目標を達成できない状況にあり、さらなるごみの減量とリサイクルの推進が必要とされており、市民の皆様を意識改革を図ることにより、ごみの排出者としての自覚と責任をこれまで以上に促す必要があるものと考えております。</p>
32	<p>有料化のしくみについて、「単純比例型」の他にどのような方式があるのか述べるべきではないか。また「単純比例型」とする根拠が弱い気がする。</p>	<p>有料化のしくみについては、大別すると「単純比例型」と「一定量無料型」の二つがあります。</p> <p>「単純比例型」は、購入した袋の枚数に応じて手数料をいただくもので、「一定量無料型」は、一定量までは無料でごみ袋を配布し、それを超えた場合は、有料のごみ袋を購入し、手数料を負担するものです。</p> <p>「一定量無料型」は、現在、有料化を実施している全国809市のうち29市で採用されておりますが、一定量までは無料となるため減量意識が働きにくいことから、ごみ袋1枚目から経済的動機付けが働き、ごみの減量効果が期待できる「単純比例型」が適当と考えたものでありますのでご理解をお願いいたします。</p>
33	<p>実施計画案の13ページ、有料化に併せて実施する施策の「(3)循環型社会及び低炭素社会の構築に向けた環境施策」の項目は漠然としており、より具体的な施策を述べてほしい。</p>	<p>実施計画案では、ごみ処理手数料の活用については、現在、予算措置が伴っていないことから、このような表現となったことについてご理解をお願いいたします。</p>
34	<p>負担は公平化されるかも知れないが、負担は公平化されないのではないか。</p> <p>経済的余裕のない人ほど負担が大きくなるはずで、この様な人達にだけ努力を強いることになるのではないか。裕福な人達はこれまでと同じ量のゴミを出し続けるのではないか。</p>	<p>説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、より一層のごみ減量の周知・啓発に努めることといたしました。</p> <p>市民の皆様には、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>

35	<p>「家庭系ごみの有料化（実施計画案）説明用」の資料の「はじめに」の3行から6行目の文章が明らかにおかしい。</p>	<p>地球の環境や資源の問題にかかわってくる身近な問題として、ごみの問題があります。</p> <p>これまでのように、多くの資源エネルギーを使い、いらなくなったものを捨てるというのではなく、資源を有効に活用し、ものを大切に使う、そして環境にやさしいライフスタイルに変換していくことが求められています。</p> <p>ご指摘のありました箇所は、ごみの排出抑制、再使用、再生利用が必要とされている状況の中で、今まで秋田市が実施してきた取り組みについて記述したものですので、ご理解をお願いいたします。</p>
36	<p>実施計画案の説明用の7ページ、ごみ袋の大きさは変わるのか。表の「販売価格」列の上乗せ値がすべて10円なのは間違いではないか。</p>	<p>ご指摘のありました表については、袋の大きさに応じた手数料額を記載しているもので、袋の販売価格に、10リットル袋では10円、20リットル袋では20円、30リットル袋では30円、45リットル袋では45円をそれぞれ上乗せすることを示したものでありますので、ご理解をお願いいたします。</p>
37	<p>実施計画案の説明用の3ページ、3袋で3倍の処理費用とはおかしい。収集車が3台、処理場が3か所となるのか。</p>	<p>ご指摘のありましたページについては、同一人数の二つの家庭を例に、ごみの排出量に応じた手数料の負担額の違いを概念的に示したものです。例えば、ごみの減量につとめ、ごみを1袋しか出さない家庭では、ごみ袋1枚分の負担となり、ごみの減量を意識することなく大量にごみを出している家庭では、相応の負担となることを示したものでありますので、ご理解をお願いいたします。</p>
38	<p>実施計画案の2ページ、(2)ごみ処理経費について、削減努力を行ってきたのかわからない、ただ処理経費がごみの増大だけなのか検証する必要がある。</p>	<p>秋田市では、平成22年4月からごみ収集業務を民間委託化するなど、経費削減につとめてきております。</p> <p>ご指摘のありました実施計画案2ページのごみ処理単価に関する表については、コークス価格の変動等により、処理価格は年度毎に変動するものであり、ごみの処理量の増減のみでは比較できないものであることについて、ご理解をお願いいたします。</p>

ウ その他の意見・要望 (9件)

NO	意見の概要	市の考え方
1	<p>世の中の流れとして、確かにごみ排出量削減を呼びかけている。</p> <p>ごみ袋が安い秋田市に引っ越してきたが、秋田市の魅力がどんどん失われていくように感じる。</p>	<p>秋田市のごみの排出量は減少傾向にあるものの、平成22年度の減量目標には届かない状況にあり、目標達成が極めて困難な状況にあることから、ごみの減量に効果のある有料化について検討をしたものですが、説明会等でいただいたご意見を踏まえ、12月定例会への条例改正の提案を見送ることとし、ごみ減量に対するより一層の市民の理解をいただくため周知・啓発に努めることといたしました。</p> <p>市民の皆さまには、ごみの減量・リサイクルの推進にさらなるご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>
2	<p>ごみの日だからごみを必ず出すのではなく、少ないごみならば、次の時に出すことを考えればごみの減量につながるのではないか。</p>	<p>ご意見のとおり、日頃からごみの減量を意識しごみをお出しいただくよう、お願いいたします。</p>
3	<p>学校教育の場においても、小さい時からゴミ減量の意義を教えていきたいと思う。</p>	<p>幼少期から環境に対するごみに関する啓発も大切であると考え、幼稚園、保育所をはじめ、小・中学校等での啓発活動をさらに拡充してまいります。</p>
4	<p>私達が努力を重ねてもどうにもならないのならまだしも、テレビで30以上の分別に取り組んでいる町が紹介されていた。私達は努力をしていると言えるのか。</p>	<p>秋田市のごみの分別区分は、大きく分けて、家庭ごみ」「資源化物」「粗大ごみ」の3つとなっておりますが、依然として家庭ごみの中に資源化物が混入している状況が見受けられます。</p> <p>このような状況の中で、本市においても、さらなるごみの分別が必要とされておりますので、日頃からごみの分別に取り組んでいただきますようお願いいたします。</p>
5	<p>はたしてゴミ有料化は、地球環境の為に本当に良い事なのか。</p>	<p>地球の環境や資源の問題にかかわってくる身近な問題として、ごみの問題があります。</p> <p>ごみそのものの発生を抑えたり、今までごみとして捨てられていたものを再使用したり再生利用したり、ごみとして処分するものをできるだけ少なくすることにより、物質の循環が図られ、資源の消費が抑えられるなど、環境への負荷をできるだけ少なくする社会が実現可能となります。</p> <p>有料化は、経済的動機付けによりごみの減量が図られる有効な手法であり、人々が資源を有効に活用しものを大切に使い、地球環境にやさしいライフスタイルに変わっていくことが期待されるものであると考えております。</p>

6	<p>コンビニエンスストアやガソリンスタンドなどの手数料の負担が大きくなるのではないか。</p>	<p>事業者が排出するごみについては、「事業系ごみ」として、すでに有料化されております。</p>
7	<p>レジ袋廃止以降、私の家では10リットル袋をわざわざ買い、ゴミ出ししており、いつも割り切れない気持になる。 レジ袋と同じ大ききで、年金だけで生活している人達には、無料のレジ袋で少しでも家計が楽であったのではないかと思う。</p>	<p>レジ袋の削減は、容器包装を減らす取組として国全体で進められているものです。 レジ袋は、買い物にマイバック等を持参することにより不要となり、限りある資源の節約になると考えられます。 現在の指定ごみ袋は、収集作業の安全性の確保や、分別の促進のため導入したものであり、ご理解をお願いいたします。</p>
8	<p>ごみ減量には同意だが、自分の家の庭での木はある程度焼却する事も良いではないかと思う。環境問題の事もあるが、別に体に悪い事はなく、少しでも市のごみ処理経費が減らせると思うがどうか。</p>	<p>確かに、家庭でごみを焼却すれば、市のごみ処理経費の削減が図られるという考えもあるとは思いますが、現在、廃棄物の野外焼却は法令により禁止されております。 家庭から出されるごみは、市が適正に処理することとなっておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>
9	<p>これからは、物を購入する時は、捨てる時の事を良く考えてから買わないといけな いと思う。</p>	<p>ご意見のとおり、日頃からごみの減量を意識し、環境に配慮した生活を心がける事が大切であると考えます。</p>